

JICA草の根技術協力事業

感謝状授与(第Ⅰ期完了)



ベトナム国ハイフォン市製造業
の工場管理力向上プログラム

(公財) 北九州国際技術協力協会 技術協力部

2014年5月28日

1. 第Ⅱ期の調印式に参加して

技術協力部 部長 麻原 伴治

■平成23年度にスタートしたJICA草の根技術協力事業「ベトナム国ハイフォン市製造業の工場管理力向上プログラム」は、柱のひとつである「生産マネジメントの向上のための人材育成プログラム」で3年間でハイフォン工業職業短期大学の教員11名と商工局職員2名を北九州で研修させ、大学での正式講座を開設し、生産管理のわかる学生の養成に寄与しています。

■もうひとつの柱である「製造業の工場管理力向上プログラム」では、5Sを中心にして指導してきた企業が45社にのぼります。こうした第Ⅰ期の活動は高く評価されていますが、3年間という期間ではまだ十分な成果を出しきれていないとはいいがたいことから、これまでの成果を確かなものとして定着させるため、Ⅱ期として更に3年間プロジェクトを継続実施することが決定されました。このたび平成26年5月22日にハイフォン市を訪問し、ハイフォン工業職業短期大学で行われたⅠ期完了報告とⅡ期の契約調印式に参加しました。席上、思いもかけずⅠ期の活動に対し、商工局長から感謝状と記念品を授与されました。改めてⅡ期プロジェクトでしっかり成果を出すべく取り組む決意を新たにしました次第です。



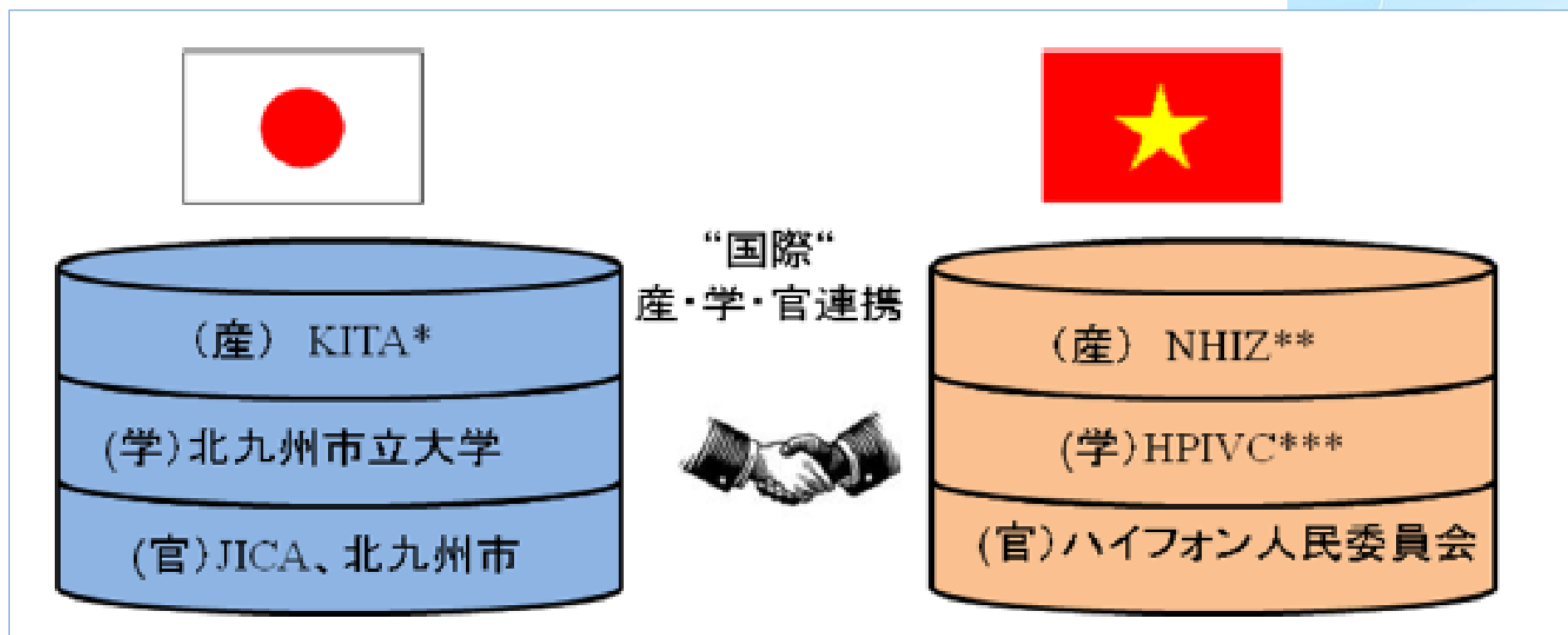
感謝状



記念品

2. 経緯(第I期のスタート)

北九州市は、2009年(平成21年)4月、ベトナム国ハイフォン市と「友好協力協定」を締結しました。この協定に基づいて、ハイフォン市中小製造業の育成を図るため、北九州市及びハイフォン市が共に産・学・官によるチームを作り、それぞれの強みを活かして目的達成を目指すことになりました。



* 北九州国際技術協力協会

** 野村ハイフォン工業団地

** ハイフォン工業職業短期大学

3. 第 I 期のプロジェクト

本プロジェクトは、JICA 草の根協力事業（地域提案型）の一環として実施されました。

【ベトナム国ハイフォン市製造業の工場管理力向上プログラム】

◆第一期プロジェクト 平成23～25年度（3年間）の支援活動



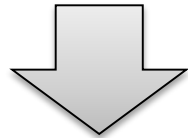
本プロジェクトは、下記2事業を主体に実行されました。

- (1) PE事業
 - ・プラントエンジニアリング向上プログラム
- (2) PM事業
 - ・生産マネジメント人材育成プログラム

4. PE事業のコンセプト

ハイフォン市企業の抱える問題点

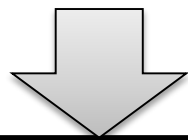
- ①技術力、資金力、情報収集能力が低い。
- ②企業が抱えている課題の相談窓口がない。
- ③問題解決を指導できる専門家がいない。



HPIVCの活用

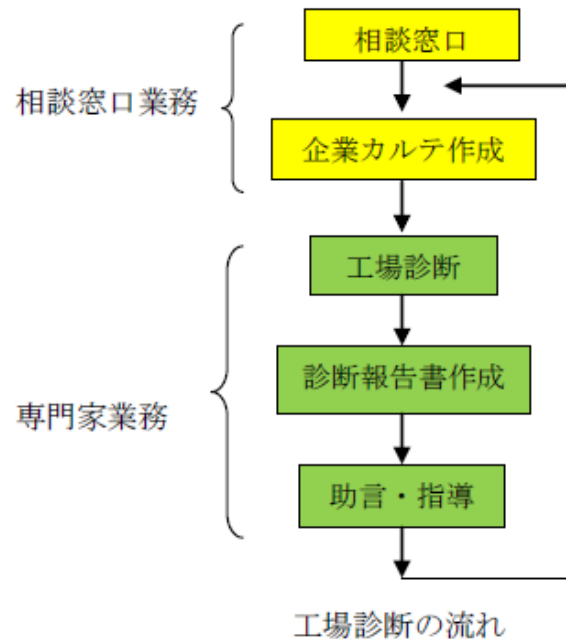
(ハイフォン工業職業短期大学)

- ①企業が気軽に相談できる【窓口】を設置
- ②北九州市から専門家を派遣し診断・指導の実施
- ③日本人スタッフ及びベトナム人スタッフの駐在



5Sの重点的推進

1. 整理
2. 整頓
3. 清掃
4. 清潔
5. 躰

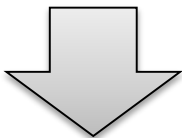


5. PM事業のコンセプト

今後、ベトナムが工業立国として発展していくためには、裾野産業の育成が不可欠であり、そのために従来から実施している製造技術の訓練に加え、工場管理技術(生産性マネジメント)を習得した人材を育成する。

HPIVC教員への
研修展開

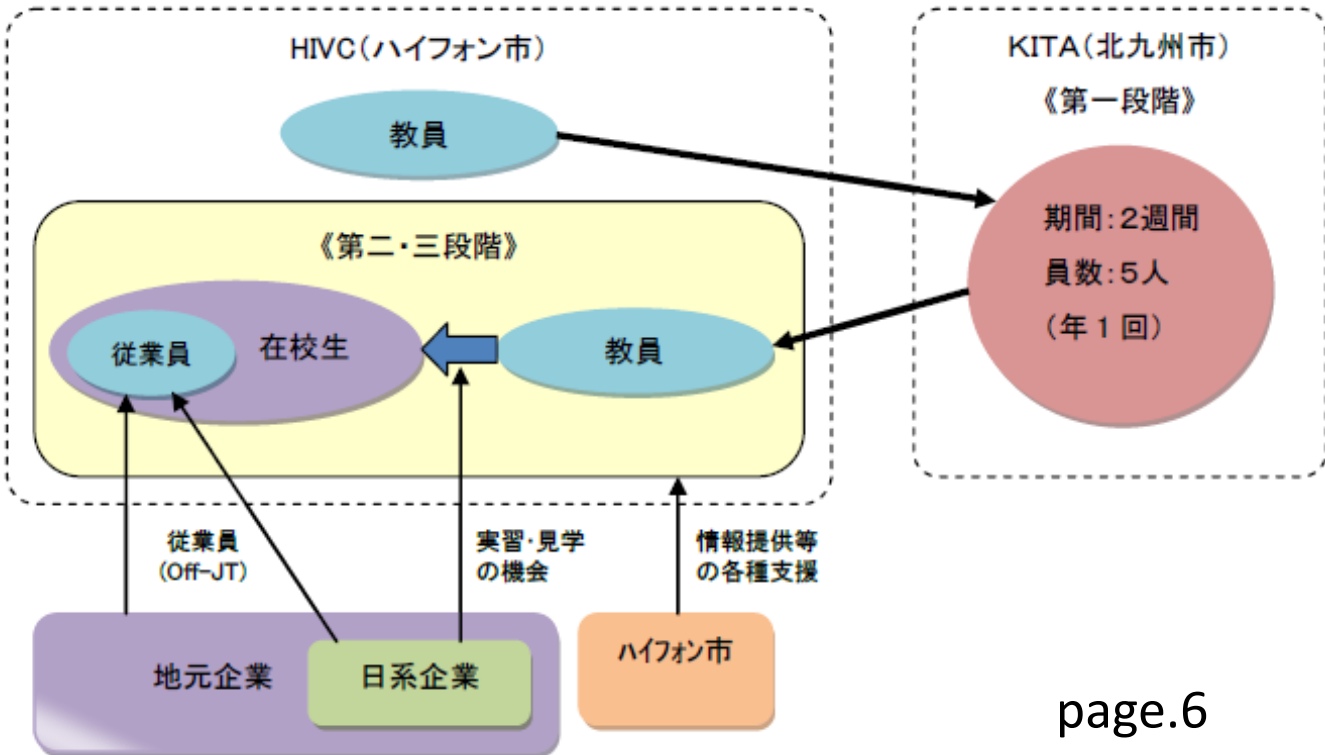
将来企業で活躍するHPIVC「学生」の教育・育成の指導者となるHPIVC「教員」の研修強化。



教員の育成

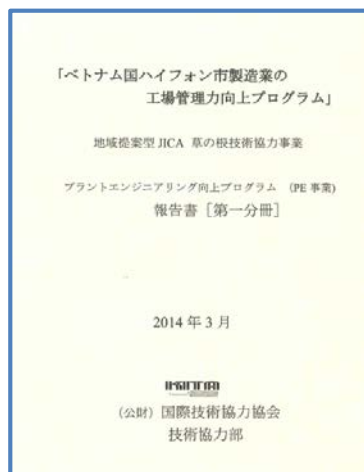
工場の管理・運営の理解度と実践力を根付かせる。

- 品質 (Quality)
- コスト (Cost)
- 納期 (Delivery)



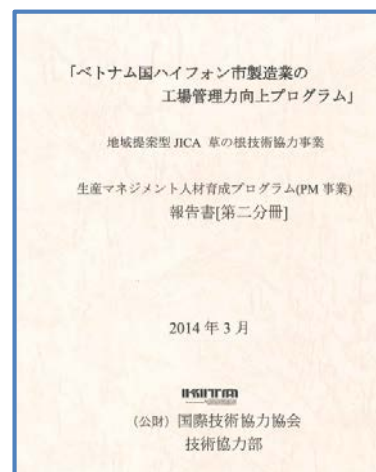
6. 完了報告書

【第一分冊 (PE事業)】



クリックして
レポートを
ご一読下さい

【第二分冊 (PM事業)】



クリックして
レポートを
ご一読下さい

7. 第Ⅱ期の調印

I期の活動の結果、ハイフォン市の企業の課題が技術力(生産管理力、品質)・経営力の向上であることが明確になりました。技術力向上には高度な技術を保有する企業との企業間交流も有効な手段であることから、新たな取り組みとして北九州企業との技術交流会、セミナーを開催することを盛り込みました。また人材育成では、今後ハイフォン市企業のリーダーになりうる企業代表を北九州で行う研修に参加させることにしています。個別企業指導では、有望な企業に対し長期指導を行うことや個々の課題へより深く関わっていくことにしています。こうした取り組みが、ハイフォン市製造業の生産管理力の底上げにつながっていくと確信しています。

8. 調印式会場風景



調印式会場 (正面)



調印



II期調印(KITA 技術協力部 麻原部長)



調印後の握手



プロジェクト関係者



I 期活動に対する感謝状



JICAベトナムからのご挨拶
(松下シニアプロジェクトアドバイザー)



北九州市からのご挨拶
(国際ビジネス政策課 森安課長)



I 期完了報告 (KITA 技術協力部 藤本前部長)



I 期活動成果報告 (HPIVC Huan 校長)



II 期計画報告 (KITA 技術協力部 麻原部長)



打ち合わせ風景